

ときわぎ国領 ショートステイ利用者台帳

記入日 令和 年 月 日

記入者		利用者との関係			
フリカケ		男	生年月日		
利用者氏名		女	M・T・S	年	月 日(歳)
利用者住所	〒 _____ (アパート・マンション名を必ずご記入願います)				
	TEL				
介護保険被保険者証	保険者(市・区)	要介護度		
連絡先	連絡先① 氏名	利用者様に関するご連絡、相談、契約、諸文書等を送付させていただく方です			続柄
	住所	〒 _____ (アパート・マンション名を必ずご記入願います)			
	電話番号 (推奨:携帯電話)	(Fax/ 有・無)			
		氏名	続柄	同居・別居	電話番号(推奨:携帯電話)
2名以上	連絡先②		同 / 別		
	連絡先③		同 / 別		
	連絡先④		同 / 別		
緊急事態の際に、①の方に連絡がつかない時は、②→③→④の順で連絡させていただきます。					
居宅介護事業者	事業所名	事業所No.			
	担当ケアマネジャー氏名 (お分かりになる場合ご記入ください)	Tel	FAX		
かかりつけ医	医療機関名	医師名			
	医療機関住所	科	医療機関Tel		

提出書類: 介護保険証 介護保険負担割合証 医療保険証類
 介護保険 負担限度額認定証(該当者のみ) 利用料減免関連証類
 健康診断書関連書類 その他

ときわぎ国領ショートステイ利用申込者状況票

ふりがな		記入日	年	月	日
氏名	男・女	生年月日	年	月	日(歳)
介護度 1・2・3・4・5		要支援 1・2			
記入者氏名		(本人との関係)			

◎ ご利用希望者の現在の居住場所について

- ① 家族と同居(同居のご家族)
 ② 自宅で一人暮らし(家族別居 / 家族はいない) ③ その他()

◎ ご利用希望者の現在の居住場所の状況について *複数回答可

- ① エレベーターのない集合住宅、段差が多い場合の外出時の移動手段 ↓
 a) 介助なしで階段昇降可 b) 要介助(家族・ヘルパー)があれば階段昇降可
 c) スロープを使用 d) 介護業者に依頼 e) ほとんど外出しない
 f) その他()
- ② 自宅や自宅内の設備に不便を感じている ③ ご自分の部屋がない
 ④ 自宅を転居・退居しなければならない ④ その他()

◎ 主として介護されている方はどなたですか (在宅介護の場合)

- ① 同居家族 ② 別居家族(続柄:) ③ 主として介護ヘルパー
 ④ その他()

◎ 主として介護されている方の状況について *複数回答可

- ① フルタイム就労 ② パートタイム就労 ③ 介護に専念 ④ 育児もしている
 ⑤ 複数の方を介護している ⑥ 要介護認定を受けている ⑦ 持病がある/ 虚弱
 ⑧ 介護協力者がいない ⑨ その他()

◎ ケアマネジャー、介護施設・病院などとのやりとり、事務的手続きをしている方、または、ショートステイに関する文書やお知らせを送付させていただく方はどなたですか。

- ① 主たる介護者と同一 ② 主たる介護者以外の家族(要介護者との関係:)
 ③ 成年後見人・補佐人 ④ その他()

◎ 負担を感じる介護 *複数回答可

- ① 食事の用意 ② 食事介助 ③ 排泄介助 ④ 入浴介助 ⑤ 移動・歩行介助
 ⑥ 服薬介助 ⑦ 行動の見守り ⑧ 通院介助 ⑨ 看護 ⑩ 介護にかかる費用
 ⑪ 認知症状による行為の対応 ⑫ その他()

ときわぎ国領ショートステイ利用申込者状況票

◎ ご利用希望者のご自宅での日常生活の状況（該当するものに○をつけてください）

- ① 歩 行 一人で歩ける 介助が必要 一人では歩けない
② 排泄行為 失敗なく一人でできる 介助が必要 一人ではできない
（下着：布パンツ・リハビリパンツ・パット・テープ留めオムツ・その他：
③ 食 事 一人で食べられる 介助があればできる 全て介助
④ 入 浴 一人でできる 介助があればできる 一人ではできない
⑤ 認知症 あり ➡（医師の診断を受けている・医師の診断はない） なし

認知症の症状（該当するものに○をつけてください） *複数回答可

- 徘徊 暴言、暴力行為 感情不安定 もの忘れ 介護拒否
 夜間不眠（昼夜逆転） 帰宅願望 食品以外の物を食べる（異食）
 排泄の失敗など 排泄に関する不潔行為 性的な問題行動
 その他（ ）

◎ 現在受けている特別な治療、医療行為

当施設において、できない対応がありますので該当する方は必ず事前ご相談ください。

- 経管栄養 胃ろう 尿管カテーテル 血糖値測定・インシュリン注射
 ペースメーカー 在宅酸素 人工肛門 褥瘡の処置 痰吸引
 カルシウム注射 通院して定期的に人工透析を受けている
 その他（ ）

◎ 現在利用されている介護保険のサービス

- ① デイサービス ② ショートステイ ③ 通所リハビリ ④ 訪問入浴
⑤ 訪問看護 ⑥ 訪問介護(ヘルパー) ⑦ 訪問リハビリ
⑧ その他（ ）

◎ ショートステイを利用する主な理由